

# 日清オイリオグループ株式会社 決算補足資料

## 2023年度（2024年3月期）第2四半期

### 1. 決算概要

- 1-1. 2023年度 第2四半期決算
- 1-2. セグメント別実績
- 1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）
- 1-4. セグメント情報詳細

### 2. 2023年度業績予想

- 2-1. 2023年度業績予想
- 2-2. セグメント別予想
- 2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 2-4. セグメント情報詳細

# 1. 決算概要

## 1-1. 2023年度 第2四半期 決算

単位：百万円

	2023年度 第2四半期	2022年度 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	254,839	275,621	△20,781	△7.5%
海外売上高比率	20.5%	25.0%	—	△4.5P
営業利益	11,545	9,436	+2,109	+22.4%
売上高営業利益率	4.5%	3.4%	—	+1.1P
経常利益	11,132	9,895	+1,237	+12.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,976	7,784	+191	+2.5%

## 1-2. セグメント別実績

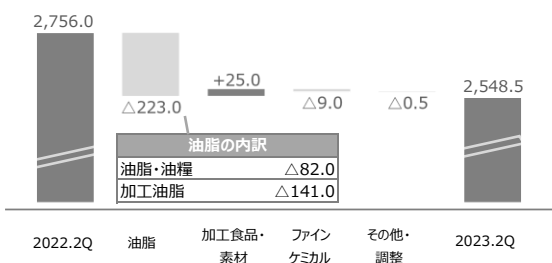
単位：百万円

	2023年度 第2四半期	2022年度 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	254,839	275,621	△20,781	△7.5%
油脂	211,417	233,714	△22,297	△9.5%
油脂・油糧	162,110	170,311	△8,200	△4.8%
加工油脂	49,306	63,403	△14,097	△22.2%
加工食品・素材	32,864	30,366	+2,498	+8.2%
ファインケミカル	9,301	10,234	△932	△9.1%
その他・調整	1,255	1,306	△50	△3.8%
営業利益	11,545	9,436	+2,109	+22.4%
油脂	11,035	8,809	+2,225	+25.3%
油脂・油糧	8,839	4,188	+4,651	+111.0%
加工油脂	2,195	4,621	△2,426	△52.5%
加工食品・素材	121	56	+65	+114.5%
ファインケミカル	622	848	△226	△26.7%
その他・調整	△233	△278	+45	—

## 1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）

単位：億円

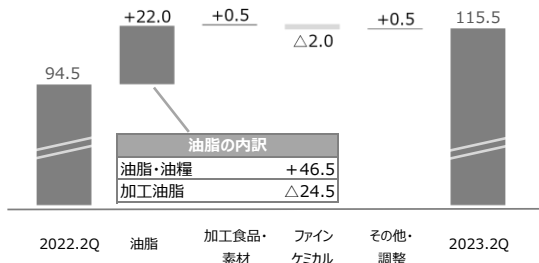
### ■ 売上高増減



#### <売上高増減要因>

- 油脂
  - ・搾油量減少に伴うミールの販売数量減（↓）
  - ・付加価値品を中心としたホームユース製品の販売単価上昇（↑）
  - ・ミールの販売単価上昇（↑）
  - ・パーム油相場下落に伴う海外加工油脂の販売単価下落（↓）
- 加工食品・素材
  - ・チョコレート製品の販売数量増および販売単価上昇（↑）
  - ・MCT製品、大豆関連製品の販売単価上昇（↑）
- ファインケミカル
  - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
  - ・国内における化粧品原料の販売単価上昇（↑）
  - ・衛生製品における販売数量減（↓）

### ■ 営業利益増減



#### <営業利益増減要因>

- 油脂
  - ・国内油脂の適正価格での販売（↑）
  - ・国内加工油脂の販売数量増および粗利単価の上昇（↑）
  - ・海外加工油脂の粗利単価下落（↓）
  - ・パーム油取引の時価評価益の減少（↓）
- 加工食品・素材
  - ・チョコレート製品の販売数量増および粗利単価改善（↑）
  - ・MCT製品、大豆関連製品における販売単価上昇（↑）
  - ・調味料、MCT製品、大豆関連製品における原料コスト上昇（↓）
- ファインケミカル
  - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
  - ・衛生製品における原料コスト上昇（↓）

1-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油種）

単位：百万円  
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
国内油脂	100,593	△1	+4,686	・国内油脂は販売数量が減少したが、販売単価上昇により売上高は前年並み、ミールの販売数量減少により減収。 ・国内油脂の主要品において油脂コストが低減するなか、適正価格での販売を継続し増益
業務用・加工用	63,468	△824		
ホームコース	37,124	+823		
ミール	45,881	△6,406		
子会社	39,646	△1,857		
連結調整 他	△24,010	+64	△40	
油脂・油種 計	162,110	△8,200	+4,651	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
18%	+922

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△4.5	業務用・加工用（△1.5）、ホームコース（△3.0）
販売単価要因	+18.0	業務用・加工用（+0.0）、ホームコース（+18.0）
コスト要因	+41.0	
大豆	+15.0	C&F（+43.0）、為替（△41.5）、ミール販売（+13.5）
菜種	+122.5	C&F（+151.5）、為替（△34.5）、ミール販売（+5.5）
その他商品・製造費	△96.5	期首期末在庫影響等
販管費・その他	△7.5	
合計	+47.0	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円  
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
海外加工油脂	51,364	△17,292	△3,165	・パーム油相場下落に伴う販売単価の下落により減収 ・粗利単価の下落に加え、パーム油取引の時価評価益（当期+3.5億円、前期+25.5億円）の減少により減益
欧州	21,578	△6,961		
アジア	26,099	△9,584		
その他地域	3,686	△746		
国内加工油脂	7,129	+960	+858	・販売数量増および適正価格での販売により、増収増益
連結調整 他	△9,186	+2,235	△118	
加工油脂 計	49,306	△14,097	△2,426	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率（増減率は前年同期比）

	販売数量増減率
海外加工油脂	+3%
欧州	△2%
アジア	+7%
その他地域	△9%

補足：海外加工油脂に占めるチョコレート用油脂を中心としたスペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
39%	△5%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△1.0	スペシャルティファット（△0.0）、その他（△1.0）
販売単価要因	△182.5	スペシャルティファット（△36.5）、その他（△146.0）
コスト要因	+172.0	
原料代	+174.5	
製造費 他	△2.5	
販管費・その他	+0.5	
パーム油取引時価評価	△22.0	当期+3.5億円、前期+25.5億円
合計	△33.0	

1-4. セグメント情報詳細

加工食品・素材

単位：百万円  
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
チョコレート	16,330	+1,124	+487	・販売数量増加および粗利単価上昇により増収増益
調味料	2,528	+174	△73	・販売単価上昇により増収も、原料コスト上昇により減益
機能素材・食品	4,818	+980	△375	・MCTの販売単価上昇により増収も、原料コストの上昇および販管費の増加により減益
MCT	3,857	+904		
大豆素材・食品	11,053	+320	+10	・原料コスト上昇に伴う販売単価上昇により増収増益
連結調整 他	△1,866	△101	+16	
加工食品・素材 計	32,864	+2,498	+65	

ファインケミカル

単位：百万円  
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ファインケミカル製品	7,694	△789	△152	・欧州子会社の販売数量減および販売単価下落により減収減益
環境・衛生	3,095	△462	△94	・販売数量減少および原料コストの上昇により減収減益
連結調整 他	△1,487	+319	+21	
ファインケミカル 計	9,301	△932	△226	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
4,689	△319

※化粧品原料の売上高は  
ファインケミカル製品売上高の内数

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2022年度第2四半期	134.03	138.76	30.36	19.89	0.0091
2023年度第2四半期	141.06	153.45	30.82	19.75	0.0094

## 2. 2023年度業績予想

### 2-1. 2023年度業績予想

単位：百万円

	2023年度 見直し①	2022年度 実績②	前期比		2023年度 当初計画③	当初計画比	
			増減額 (①-②)	増減率		増減額 (①-③)	増減率
売上高	510,000	556,565	△46,565	△8.4%	540,000	△30,000	△5.6%
営業利益	18,000	16,186	+1,813	+11.2%	16,000	+2,000	+12.5%
経常利益	17,500	16,242	+1,257	+7.7%	16,000	+1,500	+9.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,500	11,157	+1,342	+12.0%	11,500	+1,000	+8.7%

### 2-2. セグメント別予想

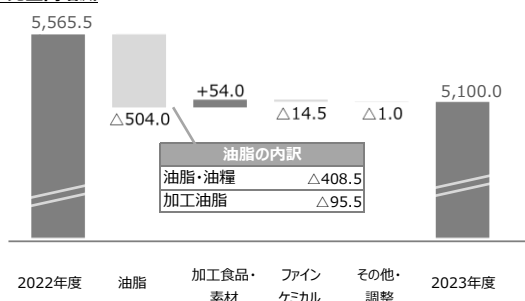
単位：百万円

	2023年度 見直し①	2022年度 実績②	前期比		2023年度 当初計画③	当初計画比	
			増減額 (①-②)	増減率		増減額 (①-③)	増減率
売上高	510,000	556,565	△46,565	△8.4%	540,000	△30,000	△5.6%
油脂	418,000	468,379	△50,379	△10.8%	444,500	△26,500	△6.0%
油脂・油種	309,500	350,356	△40,856	△11.7%	330,000	△20,500	△6.2%
加工油脂	108,500	118,023	△9,523	△8.1%	114,500	△6,000	△5.2%
加工食品・素材	70,500	65,103	+5,396	+8.3%	72,000	△1,500	△2.1%
ファインケミカル	19,000	20,462	△1,462	△7.1%	21,000	△2,000	△9.5%
その他・調整	2,500	2,619	△119	△4.6%	2,500	-	-
営業利益	18,000	16,186	+1,813	+11.2%	16,000	+2,000	+12.5%
油脂	16,600	14,625	+1,974	+13.5%	14,100	+2,500	+17.7%
油脂・油種	12,950	9,097	+3,852	+42.4%	10,550	+2,400	+22.7%
加工油脂	3,650	5,528	△1,878	△34.0%	3,550	+100	+2.8%
加工食品・素材	850	533	+316	+59.3%	1,150	△300	△26.1%
ファインケミカル	950	1,385	△435	△31.4%	1,100	△150	△13.6%
その他・調整	△400	△358	△41	-	△350	△50	-

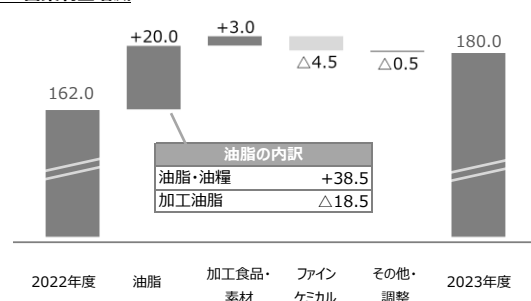
### 2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円

#### ■ 売上高増減



#### ■ 営業利益増減



#### <売上高増減要因>

- 油脂
  - ・原料相場下落に伴う国内油脂およびミールの販売単価下落（↓）
  - ・搾油量減少に伴うミールの販売数量減（↓）
  - ・パーム油相場下落に伴う海外加工油脂の販売単価下落（↓）
- 加工食品・素材
  - ・チョコレート製品の販売数量増および販売単価上昇（↑）
  - ・MCT製品および大豆関連製品の販売単価上昇（↑）
- ファインケミカル
  - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
  - ・国内における化粧品原料の販売数量増および販売単価上昇（↑）
  - ・衛生製品の販売数量減少（↓）

#### <営業利益増減要因>

- 油脂
  - ・原料相場下落に伴うコスト減少および適正価格での販売継続（↑）
  - ・国内加工油脂の販売数量増および粗利単価上昇（↑）
  - ・海外加工油脂の粗利単価下落（↓）
  - ・パーム油取引の時価評価益の減少（↓）
- 加工食品・素材
  - ・チョコレート製品の販売数量増および粗利単価上昇（↑）
  - ・MCT製品および大豆関連製品の販売単価上昇（↑）
  - ・調味料、MCT製品、大豆関連製品における原料コスト上昇（↓）
- ファインケミカル
  - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
  - ・国内における化粧品原料の販売数量増および粗利単価上昇（↑）
  - ・衛生製品の販売数量減少（↓）

2-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油種）

単位：百万円  
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
国内油脂	194,534	△13,002	+3,997	・国内油脂の販売数量は前年並みも、原料相場下落に伴う 主要品の販売単価下落、ミールの販売数量減により減収 ・原料相場下落に伴う主要品およびミールの販売単価下落も、 コスト減少および適正価格による販売を継続し増益
業務用・加工用	122,310	△10,572		
ホームコース	72,223	△2,430		
ミール	92,530	△16,994		
子会社	80,918	△1,362	△168	
連結調整 他	△58,483	△9,495	+23	
油脂・油種 計	309,500	△40,856	+3,852	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
18%	+1,455

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△4.5	業務用・加工用（+1.0）、ホームコース（△5.5）
販売単価要因	△116.0	業務用・加工用（△116.5）、ホームコース（+0.5）
コスト要因	+178.0	
大豆	+58.5	C&F（+131.0）、為替（△63.0）、ミール販売（△9.5）
菜種	+229.5	C&F（+307.5）、為替（△64.0）、ミール販売（△14.0）
その他商品・製造費	△110.0	オリーブ油等のコスト上昇、期首期末在庫影響 等
販管費・その他	△17.5	
合計	+40.0	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円  
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
海外加工油脂	116,575	△8,505	△2,822	・チョコレート用油脂を中心に販売数量は増加も、パーム油相場下落 に伴う販売価格の下落により減収 ・パーム油取引の時価評価（当期△9.5億円、前期+14.5億円） の影響により減益
欧州	48,800	△5,200		
アジア	58,808	△3,751		
その他地域	8,966	+446		
国内加工油脂	14,688	+1,267	+1,071	・販売数量増および適正価格での販売により、増収増益
連結調整 他	△22,764	△2,285	△127	
加工油脂 計	108,500	△9,523	△1,878	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率  
(増減率は前期比)

	販売数量増減率
海外加工油脂	+5%
欧州	△13%
アジア	+8%
その他地域	+102%

補足：海外加工油脂に占める  
チョコレート用油脂を中心とした  
スペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
40%	+9%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+7.5	スペシャルティファット（+4.5）、その他（+3.0）
販売単価要因	△124.0	スペシャルティファット（△76.0）、その他（△48.0）
コスト要因	+110.5	
原料代	+97.5	
製造費 他	+13.0	
販管費・その他	+1.5	
パーム油取引時価評価	△24.0	当期△9.5億円、前期+14.5億円
合計	△28.5	

## 2-4. セグメント情報詳細

### 加工食品・素材

単位：百万円  
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
チョコレート	37,232	+2,813	+238	・販売数量増と販売単価上昇により、増収増益
調味料	4,908	+388	△30	・販売単価上昇により増収も、原料コスト上昇により減益
機能素材・食品	9,609	+1,623	△48	・MCTの販売単価上昇により増収も、原料コストの上昇および販管費の増加により減益
MCT	7,533	+1,350		
大豆素材・食品	22,448	+492	+197	・原料コスト上昇に伴う販売単価上昇により増収増益
連結調整 他	△3,699	+78	△40	
加工食品・素材 計	70,500	+5,396	+316	

### ファインケミカル

単位：百万円  
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ファインケミカル製品	15,296	△1,636	△376	・欧州子会社における販売数量減および販売単価下落により減収減益
環境・衛生	6,491	△445	△36	・衛生製品の販売数量減少により減収減益
連結調整 他	△2,788	+619	△22	
ファインケミカル 計	19,000	△1,462	△435	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
9,490	△768

※化粧品原料の売上高は  
ファインケミカル製品売上高の内数

### 主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2022年度	135.50	140.99	30.47	19.75	0.0090
2023年度	141.06	153.45	30.82	19.75	0.0094

■ シカゴ大豆相場



■ ICE菜種相場



■ バーム原油相場



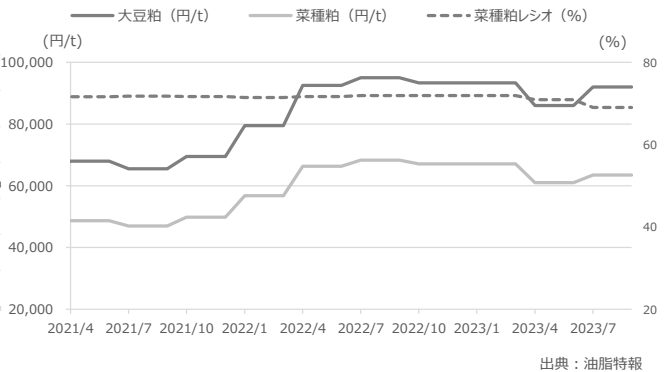
■ 為替相場 (円/ドル)



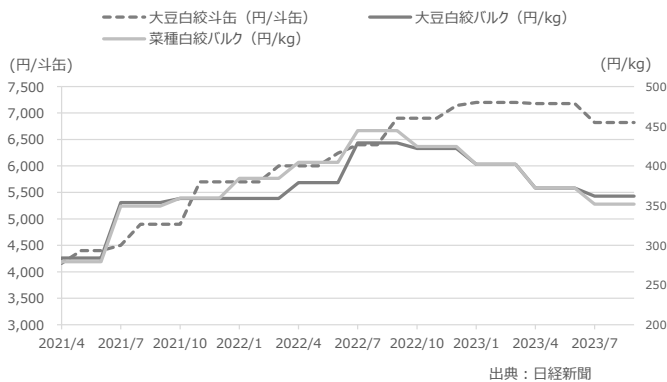
■ ミールバリュー推移



■ ミール業界平均価格



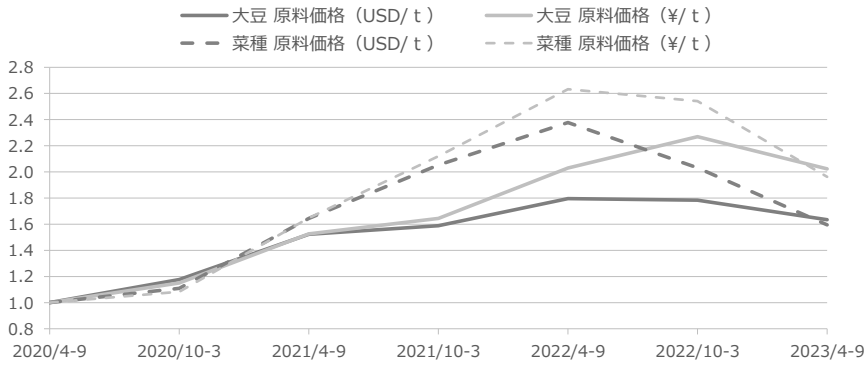
■ 日経市中相場 (業務用斗缶)



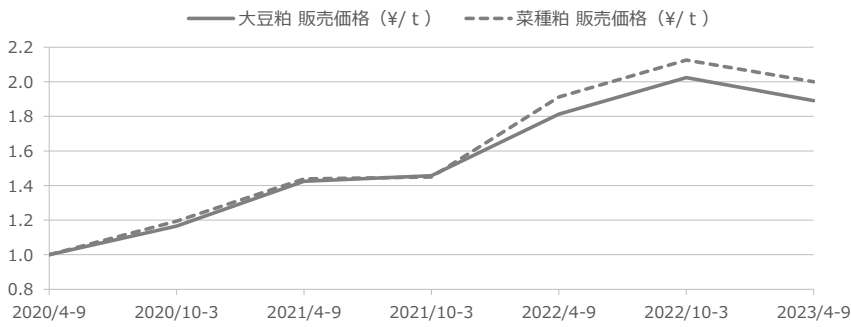


※2020年4-9期を1とした指数  
出典：日清オリオグループ(株)の数値

■ 原料（大豆・菜種）



■ 油粕（大豆・菜種）



■ 油脂主要商品の販売価格（ギフトを除く、加重平均単価）

